

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月29日

上場会社名 日立キャピタル株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8586 URL http://www.hitachi-capital.co.jp  
 代表者 (役職名) 執行役社長 (氏名) 三浦 和哉  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役 (氏名) 西田 政夫 (TEL) 03(3503)2118  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	74,450	9.2	17,029	0.7	18,648	12.5	11,596	47.6
24年3月期第3四半期	68,153	△0.7	16,913	29.9	16,575	25.8	7,854	0.7

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 15,045百万円(151.1%) 24年3月期第3四半期 5,990百万円(△15.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
25年3月期第3四半期	円 銭 99.21	円 銭 —
24年3月期第3四半期	円 銭 67.20	円 銭 —

(参考) 取扱高 25年3月期第3四半期 1,205,054百万円 24年3月期第3四半期 1,116,320百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	1,861,702	281,554	14.6
24年3月期	1,757,241	270,404	14.9

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 272,548百万円 24年3月期 262,266百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	16.00	—	17.00	33.00
25年3月期	—	18.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	102,000	9.7	24,800	11.5	26,900	18.8	16,200	27.7	138.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(参考) 取扱高 通期 1,620,000百万円

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期3Q	124,826,552株	24年3月期	124,826,552株
25年3月期3Q	7,938,813株	24年3月期	7,938,761株
25年3月期3Q	116,887,796株	24年3月期3Q	116,887,765株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	6
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	6
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
四半期連結損益計算書	9
四半期連結包括利益計算書	10
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(4) 継続企業の前提に関する注記	13
(5) セグメント情報等	13
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13
(7) 重要な後発事象	14
4. 補足情報	15
(1) 四半期毎の連結業績の推移	15
(2) 契約形態別情報	16
(3) 地域ごとの情報	16
(4) 事業別情報	17

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

## ① 主な経営成績

当第3四半期連結累計期間(平成24年4月1日～平成24年12月31日)における主な経営成績は次の通りです。

(単位：百万円、%)

	平成24年3月期 第3四半期連結累計期間	平成25年3月期 第3四半期連結累計期間	前年同期比
取 扱 高	1,116,320	1,205,054	7.9
営 業 収 益	68,153	74,450	9.2
営 業 利 益	16,913	17,029	0.7
経 常 利 益	16,575	18,648	12.5
四 半 期 純 利 益	7,854	11,596	47.6

当社グループは、当年度までの中期経営計画を達成すべく、国内事業においては、リースやクレジットといった伝統的なファイナンス事業からサービス機能提供事業への転換による「新規事業の構築」と「基盤事業の事業性確保」、海外事業においては「アジアを中心とする拡大」に注力することで、成長戦略の実現を目指すとともに、財務体質、業務品質、リスク管理、人材育成、コスト構造の改革といった経営基盤の強化を図っております。

当第3四半期連結累計期間において、国内事業では、ベンダーリース、オートリースといった特定ニッチ分野でのNO.1事業の構築や、成長分野における事業領域の拡大、フィービジネス等の高収益サービス、多様な機能を活かしたサービス機能提供事業により、料率競争に左右されない収益基盤構築に努めております。昨年10月には、株式会社日本ビジネスリースを本年4月に子会社化し、ベンダーリース関連の主要事業について事業統合することを決定し、また、株式会社日本政策投資銀行による「DBJ環境格付」の取得と、本格付を活用した金融サービスを開始いたしました。海外事業では、アジア事業を成長の柱とし、中国や新たに事業展開をしたインドネシア、マレーシアを中心に事業の拡大を進めており、昨年12月にはベトナムに市場調査を目的とした駐在員事務所(Hitachi Capital Corporation Vietnam Representative Office)を開設いたしました。また、収益基盤である欧米事業強化の一環として、昨年10月にカナダへ商用トラック向けファイナンス事業を展開するHitachi Capital Canada Corp.を設立、さらには昨年11月に米国のHitachi Capital America Corp.にて、Hennessey Capital, LLCより小口ファクタリング事業を譲受けいたしました。

当第3四半期連結累計期間における国内事業の取扱高は、金融収益事業における小口の情報機器関連(ベンダーリース事業)や、仕入・販売収益事業における自動車(オートリース事業)等が伸びを確保したものの、消費者向けが減少したこと等により、前年同期比0.5%減の8,615億38百万円となりました。海外事業では、アジア事業が高い伸びを維持し、欧米事業も好調であったことから、同37.0%増の3,435億16百万円となりました。この結果、連結取扱高は同7.9%増の1兆2,050億54百万円となりました。営業収益は、引き続き海外事業が好調であったこと等から、同9.2%増の744億50百万円となりました。営業費用は、アジアにおける事業拡大により、同12.1%増の574億21百万円となりました。この結果、営業利益は同0.7%増の170億29百万円、経常利益は持分法による投資利益の増加により、同12.5%増の186億48百万円、四半期純利益は、同47.6%増の115億96百万円を計上いたしました。

## ② 主な経営指標(年換算)

(単位：%)

	平成24年3月期 第3四半期連結累計期間	平成25年3月期 第3四半期連結累計期間
ROE(自己資本純利益率)	4.1	5.8
ROA(総資産経常利益率)	1.4	1.4
自己資本比率	15.5	14.6

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ① 資産の状況

当第3四半期末(平成24年12月31日)における財政状況は次の通りです。

(単位：百万円、%)

	平成24年3月期末	平成25年3月期 第3四半期末	増 減	
			金 額	増 減 率
総 資 産	1,757,241	1,861,702	104,460	5.9
有 利 子 負 債	959,331	1,089,365	130,033	13.6
純 資 産	270,404	281,554	11,150	4.1

## i. 総資産

当第3四半期末における総資産は、海外を中心に受取手形及び売掛金並びにリース債権及びリース投資資産が増加したこと等により、前連結会計年度末に比し1,044億60百万円増加の1兆8,617億2百万円となりました。

## ii. 有利子負債

当第3四半期末における有利子負債は、コマーシャル・ペーパーが増加したこと等により、前連結会計年度末に比し1,300億33百万円増加の1兆893億65百万円となりました。

## iii. 純資産

当第3四半期末における純資産は、当四半期純利益115億96百万円の計上と、配当金40億91百万円を支払ったこと等により、前連結会計年度末に比し111億50百万円増加の2,815億54百万円となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末（平成24年12月31日）における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比し1億35百万円減少の1,296億93百万円となりました。

各区分のキャッシュ・フローの状況は次の通りです。

（単位：百万円）

	平成24年3月期 第3四半期連結累計期間	平成25年3月期 第3四半期連結累計期間
営業活動によるキャッシュ・フロー	△73,697	△55,768
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,799	△33,064
財務活動によるキャッシュ・フロー	112,011	87,769

## i. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、557億68百万円の資金流出となりました。この主な内訳は減価償却費580億31百万円、リース債権及びリース投資資産の増加額699億61百万円、貸貸資産の取得による支出625億79百万円であります。

## ii. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の取得による支出等により、330億64百万円の資金流出となりました。

## iii. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、コマーシャル・ペーパーの純増等により、877億69百万円の資金流入となりました。

上記の結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合計したフリー・キャッシュ・フローは、888億33百万円の資金流出となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

世界経済は、減速傾向に変わりはないものの、欧州信用不安の落ち着きや、中国における減速傾向に歯止めがみられること、また、米国も「財政の崖」の回避と雇用改善が継続する等、やや改善の兆しが出てきております。日本経済は、円高傾向に変化がみられるものの、デフレーションや輸出減少による生産活動の頭打ち、設備投資の海外指向等に大きな変化はなく、厳しい経営環境は今後も続くと思われまます。そのような状況にあっても、当社グループは「中期経営計画」を着実に仕上げ、次の持続的成長の礎を築いてまいります。

なお、通期の連結業績予想は下記の通りであり、営業利益において、成長戦略の柱である海外事業が好調を維持したこと等により、前回発表予想（平成24年10月29日）に対し1,400百万円増加、経常利益においては、持分法による投資利益の増加もあり、同1,900百万円増加する見通しです。当期純利益につきましては、社外転進支援制度実施に伴い発生する損失を特別損失として予定しており、前回発表予想の変更はありません。

社外転進支援制度は、社員のキャリア開発の選択肢を拡大し、新たなキャリアへのチャレンジを支援していくものであると同時に、厳しい事業環境を勝ち抜いていける強い経営基盤の構築に向けた構造改革（スマート・トランスフォーメーション）の実施を目指すものであります。

(単位：百万円、%)

平成25年3月期 (平成24年4月1日～ 平成25年3月31日)	前回発表予想	今回発表予想	増 減	
			金 額	増 減 率
営 業 収 益	100,000	102,000	2,000	2.0
営 業 利 益	23,400	24,800	1,400	6.0
経 常 利 益	25,000	26,900	1,900	7.6
当 期 純 利 益	16,200	16,200	—	—
1株当たり当期純利益	138.59円	138.59円	—	—

なお、本資料で記述されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しと異なる結果となる可能性があることをご認識いただき、資料をご活用下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。



3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,519	21,019
受取手形及び売掛金	658,965	685,631
リース債権及びリース投資資産	522,099	567,630
関係会社預け金	111,562	113,393
有価証券	5,648	6,432
前渡金	3,018	4,986
前払費用	4,976	7,110
繰延税金資産	10,435	10,247
その他	10,176	9,458
貸倒引当金	△13,883	△14,877
流動資産合計	1,335,519	1,411,032
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産	196,916	201,155
社用資産		
建物及び構築物(純額)	666	624
機械装置及び運搬具(純額)	905	833
工具、器具及び備品(純額)	994	1,455
土地	120	120
社用資産合計	2,687	3,033
有形固定資産合計	199,603	204,189
無形固定資産		
貸貸資産	40,487	37,254
その他の無形固定資産		
のれん	6,493	5,583
その他	5,008	5,129
その他の無形固定資産合計	11,502	10,713
無形固定資産合計	51,990	47,967
投資その他の資産		
投資有価証券	134,236	162,870
繰延税金資産	9,276	9,160
その他	26,621	26,488
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	170,128	198,512
固定資産合計	421,722	450,669
資産合計	1,757,241	1,861,702

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	269,993	259,790
短期借入金	267,688	226,929
コマーシャル・ペーパー	105,534	177,509
1年内償還予定の社債	88,459	43,897
1年内支払予定の債権流動化に伴う長期支払債務	56,146	49,196
未払金	49,096	34,196
未払法人税等	1,932	4,026
繰延税金負債	1,571	—
ローン保証引当金	4,903	4,124
資産除去債務	115	70
その他	42,391	44,008
流動負債合計	887,832	843,749
固定負債		
社債	179,807	238,954
長期借入金	317,841	402,075
債権流動化に伴う長期支払債務	44,179	34,465
繰延税金負債	587	2,281
退職給付引当金	4,614	4,704
役員退職慰労引当金	188	188
保険契約準備金	6,827	7,026
資産除去債務	4,875	5,178
その他	40,082	41,523
固定負債合計	599,005	736,398
負債合計	1,486,837	1,580,147
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,983	9,983
資本剰余金	45,972	45,972
利益剰余金	223,048	230,554
自己株式	△14,331	△14,331
株主資本合計	264,673	272,178
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,080	7,729
繰延ヘッジ損益	△1,144	△1,485
為替換算調整勘定	△8,341	△5,874
その他の包括利益累計額合計	△2,406	370
少数株主持分	8,137	9,005
純資産合計	270,404	281,554
負債純資産合計	1,757,241	1,861,702

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
営業収益		
事業収益	67,665	73,907
金融収益	488	543
営業収益合計	68,153	74,450
営業費用		
販売費及び一般管理費	41,338	45,494
金融費用	9,902	11,927
営業費用合計	51,240	57,421
営業利益	16,913	17,029
営業外収益		
持分法による投資利益	—	1,534
投資有価証券売却益	2	88
固定資産売却益	4	2
負ののれん発生益	128	—
補助金収入	77	—
その他	3	28
営業外収益合計	216	1,653
営業外費用		
有価証券償還損	—	11
固定資産除却損	14	11
投資有価証券評価損	—	3
減損損失	376	—
投資有価証券売却損	112	—
持分法による投資損失	40	—
その他	11	8
営業外費用合計	554	34
経常利益	16,575	18,648
特別利益	—	—
特別損失		
投資有価証券評価損	974	—
特別損失合計	974	—
税金等調整前四半期純利益	15,601	18,648
法人税等	7,594	6,424
少数株主損益調整前四半期純利益	8,006	12,224
少数株主利益	152	627
四半期純利益	7,854	11,596

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	8,006	12,224
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	521	651
繰延ヘッジ損益	△276	△340
為替換算調整勘定	△2,261	2,509
持分法適用会社に対する持分相当額	—	0
その他の包括利益合計	△2,015	2,820
四半期包括利益	5,990	15,045
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,837	14,373
少数株主に係る四半期包括利益	152	671

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	15,601	18,648
減価償却費	57,525	58,031
投資有価証券評価損益(△は益)	974	3
のれん償却額	529	908
負ののれん発生益	△128	—
持分法による投資損益(△は益)	40	△1,534
受取利息及び受取配当金	△310	△344
支払利息	8,337	10,036
売上債権の増減額(△は増加)	△93,811	△1,574
リース債権及びリース投資資産の増減額(△は増加)	△30,404	△69,961
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△646	662
ローン保証引当金の増減額(△は減少)	243	△777
貸貸資産処分損益(△は益)	△570	△1,661
貸貸資産の売却による収入	33,373	37,633
貸貸資産の取得による支出	△61,105	△62,579
仕入債務の増減額(△は減少)	41,007	△6,891
流動化に伴う回収未払金の増減額(△は減少)	△37,760	△14,153
退職給付引当金の増減額(△は減少)	46	92
その他	11,049	△17,876
小計	△56,010	△51,337
法人税等の支払額	△17,687	△4,430
営業活動によるキャッシュ・フロー	△73,697	△55,768
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△2,677	△5,613
定期預金の払戻による収入	2,500	5,185
有価証券の取得による支出	△7,199	△10,496
有価証券の売却及び償還による収入	6,050	9,917
投資有価証券の取得による支出	△806	△42,668
投資有価証券の売却及び償還による収入	748	13,288
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,582	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	660	—
関係会社株式の取得による支出	△1,600	—
事業譲受による支出	—	△1,381
社用資産の取得による支出	△399	△780
その他の無形固定資産の取得による支出	△907	△1,740
利息及び配当金の受取額	434	1,205
その他	△20	18
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,799	△33,064

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△350	△14,093
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	76,168	70,751
長期借入れによる収入	132,140	126,746
長期借入金の返済による支出	△80,444	△89,700
社債の発行による収入	55,018	89,411
社債の償還による支出	△58,411	△81,766
利息の支払額	△8,364	△9,696
少数株主からの払込みによる収入	—	412
配当金の支払額	△3,730	△4,078
その他	△13	△216
財務活動によるキャッシュ・フロー	112,011	87,769
現金及び現金同等物に係る換算差額	△260	928
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	33,253	△135
現金及び現金同等物の期首残高	98,190	129,828
現金及び現金同等物の四半期末残高	131,443	129,693

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

## 1 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	金融収益 事業	手数料収益 事業	仕入・販売 収益事業	海外事業	計				
営業収益									
外部顧客への営業収益	27,617	10,988	8,498	20,757	67,861	291	68,153	—	68,153
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	1,138	1,143	610	0	2,892	—	2,892	(2,892)	—
計	28,756	12,131	9,108	20,757	70,753	291	71,045	(2,892)	68,153
セグメント利益	7,060	1,445	3,008	7,283	18,797	291	19,089	(2,176)	16,913

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに属さない本社管理部門の金融収益であります。

2 セグメント利益の調整額△2,176百万円には、セグメント間取引及び連結子会社との配当金等の取引消去△166百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,010百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに属さない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	金融収益 事業	手数料収益 事業	仕入・販売 収益事業	海外事業	計				
営業収益									
外部顧客への営業収益	27,254	10,656	8,231	27,976	74,119	331	74,450	—	74,450
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	1,112	824	564	—	2,501	—	2,501	(2,501)	—
計	28,367	11,481	8,796	27,976	76,620	331	76,952	(2,501)	74,450
セグメント利益	7,533	1,319	2,654	8,933	20,440	331	20,772	(3,743)	17,029

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに属さない本社管理部門の金融収益であります。

2 セグメント利益の調整額△3,743百万円には、セグメント間取引及び連結子会社との配当金等の取引消去△255百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,487百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに属さない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

(社外転進支援制度の実施)

当社は、下記のとおり社外転進支援制度を実施することを平成25年1月に決定いたしました。

1. 社外転進支援制度実施の理由

社外転進支援制度は、社員のキャリア開発の選択肢を拡大し、新たなキャリアへのチャレンジを支援していくものであると同時に、厳しい事業環境を勝ち抜いていける強い経営基盤の構築に向けた構造改革（スマート・トランスフォーメーション）の実現を目指すものであります。

2. 社外転進支援制度の概要

- 対象者 : 平成25年3月末日時点年齢満40歳以上60歳未満で且つ勤続5年以上の当社及び一部の国内連結子会社の社員
- 施行期間 : 平成25年1月10日から平成25年3月31日
- 退職日 : 平成25年3月31日
- 優遇措置 : 通常退職金に社外転進優遇一時金を加算して支給します。また、希望者に対して、外部の転職支援会社による再就職支援を行います。

3. 社外転進支援制度実施による損失

社外転進支援制度の実施に伴い発生する損失は、平成25年3月期の第4四半期において特別損失として計上する予定であります。



## 4. 補足情報

## (1) 四半期毎の連結業績の推移

&lt;平成25年3月期(連結)&gt;

(単位:百万円)

	No.	第1四半期 平成24年4月1日～ 平成24年6月30日	第2四半期 平成24年7月1日～ 平成24年9月30日	第3四半期 平成24年10月1日～ 平成24年12月31日	第4四半期 平成25年1月1日～ 平成25年3月31日	9か月累計 平成24年4月1日～ 平成24年12月31日
営業収益	1	24,729	24,324	25,396		74,450
事業収益	2	24,569	24,118	25,219		73,907
金融収益	3	160	205	177		543
営業費用	4	18,410	18,804	20,206		57,421
販売費及び一般管理費	5	14,578	15,058	15,857		45,494
金融費用	6	3,831	3,746	4,349		11,927
営業利益	7	6,319	5,520	5,189		17,029
営業外収益	8	390	971	291		1,653
営業外費用	9	13	16	4		34
経常利益	10	6,696	6,475	5,477		18,648
特別損益	11	—	—	—		—
税金等調整前四半期純利益	12	6,696	6,475	5,477		18,648
法人税等	13	2,606	1,795	2,021		6,424
少数株主損益調整前 四半期純利益	14	4,089	4,679	3,455		12,224
少数株主利益	15	180	193	253		627
四半期純利益	16	3,908	4,485	3,202		11,596

&lt;平成24年3月期(連結)&gt;

(単位:百万円)

	No.	第1四半期 平成23年4月1日～ 平成23年6月30日	第2四半期 平成23年7月1日～ 平成23年9月30日	第3四半期 平成23年10月1日～ 平成23年12月31日	第4四半期 平成24年1月1日～ 平成24年3月31日	年間累計 平成23年4月1日～ 平成24年3月31日
営業収益	1	23,506	23,384	21,262	24,841	92,994
事業収益	2	23,349	23,210	21,106	24,498	92,164
金融収益	3	157	174	156	342	830
営業費用	4	17,994	16,929	16,316	19,515	70,756
販売費及び一般管理費	5	14,596	13,620	13,120	15,829	57,168
金融費用	6	3,397	3,308	3,195	3,686	13,588
営業利益	7	5,512	6,454	4,946	5,325	22,238
営業外収益	8	29	131	55	827	1,004
営業外費用	9	104	93	356	91	605
経常利益	10	5,436	6,492	4,646	6,061	22,637
特別損益	11	—	△974	—	2,674	1,700
税金等調整前四半期 (当期)純利益	12	5,436	5,518	4,646	8,736	24,337
法人税等	13	2,104	2,087	3,403	3,863	11,457
少数株主損益調整前 四半期(当期)純利益	14	3,332	3,430	1,243	4,873	12,879
少数株主利益	15	54	12	85	40	192
四半期(当期)純利益	16	3,278	3,418	1,157	4,832	12,687

## (2) 契約形態別情報

## ① 平成25年3月期第3四半期連結累計期間

(単位：百万円、%)

	No.	国内連結				海外連結			連結計
		リース	信用保証	割賦その他	計	リース	割賦その他	計	
営業収益 (構成比) (対前年同期増減率)	1	31,318 (42) (△1)	3,812 (5) (△17)	11,343 (15) (2)	46,474 (62) (△2)	10,834 (15) (39)	17,141 (23) (32)	27,976 (38) (35)	74,450 (100) (9)
取扱高 (構成比) (対前年同期増減率)	2	279,172 (23) (△9)	78,464 (7) (△11)	503,901 (41) (7)	861,538 (71) (△0)	105,123 (9) (60)	238,392 (20) (29)	343,516 (29) (37)	1,205,054 (100) (8)
営業総債権残高 (構成比) (対前年同期増減率)	3	1,050,222 (40) (△7)	403,361 (15) (△4)	592,779 (23) (△9)	2,046,363 (78) (△7)	186,351 (7) (64)	384,551 (15) (47)	570,903 (22) (52)	2,617,266 (100) (2)

## ② 平成24年3月期第3四半期連結累計期間

(単位：百万円、%)

	No.	国内連結				海外連結			連結計
		リース	信用保証	割賦その他	計	リース	割賦その他	計	
営業収益 (構成比) (対前年同期増減率)	1	31,737 (47) (△3)	4,578 (7) (△12)	11,080 (16) (4)	47,396 (70) (△2)	7,812 (11) (6)	12,944 (19) (0)	20,757 (30) (2)	68,153 (100) (△1)
取扱高 (構成比) (対前年同期増減率)	2	305,324 (27) (△8)	87,810 (8) (△22)	472,464 (43) (△1)	865,599 (78) (△6)	65,503 (6) (18)	185,217 (16) (8)	250,721 (22) (10)	1,116,320 (100) (△3)
営業総債権残高 (構成比) (対前年同期増減率)	3	1,130,612 (44) (△8)	418,023 (16) (△10)	647,873 (25) (△3)	2,196,509 (85) (△7)	113,950 (5) (13)	260,791 (10) (5)	374,741 (15) (8)	2,571,251 (100) (△5)

- (注) 1. 営業総債権残高には、オフバランス債権の残高を含めております。  
2. 「リース」には、オートリース、レンタル等を含めております。  
3. 「信用保証」には、提携ローン販売等を含めております。  
4. 「割賦その他」には、割賦販売、営業貸付(住宅ローン等)、カード等を含めております。

## (3) 地域ごとの情報

## ① 平成25年3月期第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	No.	日本	欧米	アジア	計	調整額	連結計
営業収益	1	46,143	18,250	9,725	74,119	331	74,450
営業利益	2	11,507	6,366	2,566	20,440	△3,411	17,029

## ② 平成24年3月期第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	No.	日本	欧米	アジア	計	調整額	連結計
営業収益	1	47,104	16,032	4,724	67,861	291	68,153
営業利益	2	11,514	5,522	1,761	18,797	△1,884	16,913

- (注) 1. 国又は地域の区分は、経済活動の類似性によっております。  
2. 各区分に属する主な国は次の通りであります。  
(1) 欧米 : 英国、アイルランド、米国、カナダ  
(2) アジア : シンガポール、中国、タイ、マレーシア、インドネシア

## (4) 事業別情報

(連結営業収益)

(単位：百万円、%)

	No.	平成24年3月期第3四半期連結累計期間		平成25年3月期第3四半期連結累計期間		対前年同期増減率
			構成比		構成比	
金融収益事業	1	28,756	42.2	28,367	38.1	△1.4
農家・農業法人&医療・介護事業者	2	4,792	7.0	4,788	6.4	△0.1
法人	3	22,449	33.0	22,193	29.8	△1.1
消費者	4	1,510	2.2	1,370	1.9	△9.3
金融収益他	5	3	0.0	15	0.0	286.5
手数料収益事業	6	12,131	17.8	11,481	15.4	△5.4
農家・農業法人&医療・介護事業者	7	1,148	1.7	1,040	1.4	△9.4
法人	8	7,893	11.5	8,089	10.8	2.5
消費者	9	3,520	5.2	2,803	3.8	△20.4
金融収益他	10	△430	△0.6	△452	△0.6	-
仕入・販売収益事業	11	9,108	13.3	8,796	11.8	△3.4
法人	12	9,025	13.2	8,782	11.8	△2.7
金融収益他	13	83	0.1	14	0.0	△83.2
海外事業	14	20,757	30.5	27,976	37.6	34.8
報告セグメント計	15	70,753	103.8	76,620	102.9	8.3
その他	16	291	0.4	331	0.4	13.4
調整額	17	△2,892	△4.2	△2,501	△3.3	-
連結営業収益	18	68,153	100.0	74,450	100.0	9.2

- (注) ①金融収益事業とは、ファイナンス・リースのほか、オペレーティング・リースや残価設定クレジットなど、「モノ」を基本としたファイナンスに注目した事業であります。
- ②手数料収益事業とは、当社がリース取引で得た「モノ」の管理ノウハウを活かしたサービス、また「モノ」の流れに注目し、与信・回収能力を活かした売掛金の回収および買掛金の決済といったアウトソーシング・ビジネスや信用保証など、「モノ」の管理・受託に注目した事業であります。
- ③仕入・販売収益事業とは、レンタルやオートリース、リサイクル・リユース取引など、「モノ」の利用・使用価値・循環に注目した事業であります。
- ④海外事業とは、海外の各拠点においてファイナンス・リースやオートリースなどを行う事業であります。

(連結取扱高)

(単位：百万円、%)

	No.	平成24年3月期第3四半期連結累計期間		平成25年3月期第3四半期連結累計期間		対前年同期増減率
			構成比		構成比	
金融収益事業	1	358,453	32.1	356,483	29.6	△ 0.5
農家・農業法人	2	10,796	0.9	10,311	0.9	△ 4.5
医療・介護事業者	3	33,170	3.0	29,299	2.4	△ 11.7
法人	4	309,278	27.7	311,550	25.9	0.7
(情報機器関連)	5	128,244	11.5	143,589	11.9	12.0
(産業建設機械)	6	41,058	3.7	28,847	2.4	△ 29.7
(商業物流関連)	7	37,048	3.3	27,910	2.3	△ 24.7
(住宅CMS)	8	57,499	5.1	63,814	5.3	11.0
(その他)	9	45,427	4.1	47,388	4.0	4.3
消費者	10	7,977	0.7	6,219	0.5	△ 22.0
相殺他	11	△ 2,771	△0.2	△ 897	△0.1	-
手数料収益事業	12	462,934	41.4	457,995	38.0	△ 1.1
農家・農業法人	13	19,715	1.8	18,738	1.6	△ 5.0
医療・介護事業者	14	2,523	0.2	2,410	0.2	△ 4.5
法人	15	385,794	34.5	388,471	32.2	0.7
(カード)	16	35,717	3.2	36,309	3.0	1.7
(損害保険)	17	2,619	0.2	2,688	0.2	2.6
(証券化)	18	93,216	8.3	100,762	8.4	8.1
(アウトソーシング)	19	240,878	21.6	237,543	19.7	△ 1.4
(情報機器関連他)	20	13,361	1.2	11,167	0.9	△ 16.4
消費者	21	67,409	6.0	58,816	4.9	△ 12.7
(自動車)	22	44,678	4.0	46,039	3.8	3.0
(家電・リフォーム)	23	9,119	0.8	8,888	0.8	△ 2.5
(住宅)	24	13,611	1.2	3,888	0.3	△ 71.4
相殺他	25	△ 12,507	△1.1	△ 10,441	△0.9	-
仕入・販売収益事業	26	44,211	4.0	47,058	3.9	6.4
法人	27	45,877	4.1	48,686	4.0	6.1
(情報機器関連他)	28	3,919	0.3	3,888	0.3	△ 0.8
(自動車)	29	36,701	3.3	39,748	3.3	8.3
(アウトソーシング)	30	5,256	0.5	5,049	0.4	△ 3.9
相殺他	31	△ 1,665	△0.1	△ 1,628	△0.1	-
国内連結取扱高	32	865,599	77.5	861,538	71.5	△ 0.5
海外連結取扱高	33	250,721	22.5	343,516	28.5	37.0
連結取扱高	34	1,116,320	100.0	1,205,054	100.0	7.9

(注) ①金融収益事業とは、ファイナンス・リースのほか、オペレーティング・リースや残価設定クレジットなど、「モノ」を基本としたファイナンスに注目した事業であります。

②手数料収益事業とは、当社がリース取引で得た「モノ」の管理ノウハウを活かしたサービス、また「モノ」の流れに注目し、与信・回収能力を活かした売掛金の回収および買掛金の決済といったアウトソーシング・ビジネスや信用保証など、「モノ」の管理・受託に注目した事業であります。

③仕入・販売収益事業とは、レンタルやオートリース、リサイクル・リユース取引など、「モノ」の利用・使用価値・循環に注目した事業であります。

④金融収益事業の法人における「その他」には、理化学機器、保守等を含めております。